



Cisco IP Phone Messenger Release 8.0

ユーザ ガイド

User Guide for Cisco IP Phone Messenger Release 8.0

2010 年 3 月 11 日

**【注意】シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意
(www.cisco.com/jp/go/safety_warning/)をご確認ください。**

**本書は、米国シスコシステムズ発行ドキュメントの参考和訳です。
リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップ
デートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合があ
りますことをご了承ください。
あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サ
イトのドキュメントを参照ください。**

**また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊
社担当者にご確認ください。**

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザ側の責任になります。

対象製品のソフトウェア ライセンスおよび限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコシステムズおよびこれら各社は、商品性の保証、特定目的への準拠の保証、および権利を侵害しないことに関する保証、あるいは取引過程、使用、取引慣行によって発生する保証をはじめとする、明示されたまたは黙示された一切の保証の責任を負わないものとします。

いかなる場合においても、シスコシステムズおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコシステムズまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

CCDE, CCENT, CCSI, Cisco Eos, Cisco Explorer, Cisco HealthPresence, Cisco IronPort, the Cisco logo, Cisco Nurse Connect, Cisco Pulse, Cisco SensorBase, Cisco StackPower, Cisco StadiumVision, Cisco TelePresence, Cisco TrustSec, Cisco Unified Computing System, Cisco WebEx, DCE, Flip Channels, Flip for Good, Flip Mino, Flipshare (Design), Flip Ultra, Flip Video, Flip Video (Design), Instant Broadband, and Welcome to the Human Network are trademarks; Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn, Cisco Capital, Cisco Capital (Design), Cisco:Financed (Stylized), Cisco Store, Flip Gift Card, and One Million Acts of Green are service marks; and Access Registrar, Aironet, AllTouch, AsyncOS, Bringing the Meeting To You, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCIP, CCNA, CCNP, CCSP, CCVP, Cisco, the Cisco Certified Internetwork Expert logo, Cisco IOS, Cisco Lumin, Cisco Nexus, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, the Cisco Systems logo, Cisco Unity, Collaboration Without Limitation, Continuum, EtherFast, EtherSwitch, Event Center, Explorer, Follow Me Browsing, GainMaker, iLynX, IOS, iPhone, IronPort, the IronPort logo, Laser Link, LightStream, Linksys, MeetingPlace, MeetingPlace Chime Sound, MGX, Networkers, Networking Academy, PCNow, PIX, PowerKEY, PowerPanels, PowerTV, PowerTV (Design), PowerVu, Prisma, ProConnect, ROSA, SenderBase, SMARTnet, Spectrum Expert, StackWise, WebEx, and the WebEx logo are registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1002R)

このマニュアルで使用している IP アドレスは、実際のアドレスを示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、および図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスが使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

Cisco IP Phone Messenger Release 8.0 ユーザ ガイド

© 2010 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

Copyright © 2010, シスコシステムズ合同会社.
All rights reserved.



CONTENTS

CHAPTER 1

Cisco IP Phone Messenger スタートアップ ガイド	1-9
Cisco IP Phone Messenger について	1-9
Cisco IP Phone Messenger へのアクセス方法	1-10
セッション タイマーの設定	1-11
電話機でのテキスト入力のヒント	1-12

CHAPTER 2

連絡先の整理	2-21
連絡先を連絡先リストに追加する方法	2-21
連絡先リストからの連絡先の削除	2-23
連絡先リストの表示	2-24
連絡先リスト更新タイマーの設定	2-24
連絡先のアベイラビリティの表示	2-25

CHAPTER 3

会議設定値の設定	3-37
会議通知をオンにする	3-37
スケジュールされた会議および参加者の表示	3-38
会議への参加と、会議コールバックのスケジュールリング	3-38
会議のリマインダの送受信	3-39

CHAPTER 4

メッセージの管理	4-29
メッセージの表示方法	4-29
着信メッセージの処理方法	4-31
メッセージへの返信	4-32
メッセージの送信	4-32
メッセージの削除	4-33
個人用応答メッセージの表示	4-34

CHAPTER 5

Cisco IP Phone Messenger のトラブルシューティング	5-43
エラー メッセージ	5-43
全般的な問題	5-45



CHAPTER 1

Cisco IP Phone Messenger スタートアップガイド

- 「Cisco IP Phone Messenger について」 (P.1-9)
- 「Cisco IP Phone Messenger へのアクセス方法」 (P.1-10)
- 「セッションタイマーの設定」 (P.1-11)
- 「電話機でのテキスト入力のヒント」 (P.1-12)

Cisco IP Phone Messenger について

Cisco IP Phone Messenger サービスは、Cisco Unified IP phone で実行されるアプリケーションです。Cisco IP Phone Messenger を使用すると、Cisco Unified IP phone でテキストベースのインスタントメッセージングを使用し、同僚と通信できます。アクセスするためには、システム管理者が Cisco IP Phone Messenger を電話機に割り当てる必要があります。

Cisco IP Phone Messenger を使用すると、Cisco Unified IP Phone のインスタントメッセージおよび連絡先を次のように管理できます。

- 連絡先リストを作成する。
- すべてのデバイスにプライバシー（アベイラビリティ）ステータスを設定する。
- 連絡先リストの同僚に、インスタントメッセージを送信する。
- 着信メッセージの通知設定を設定する。
- Cisco IP Phone Messenger を使用している同僚のアベイラビリティステータスを表示する。
- メッセージのアクセス方法および表示をカスタマイズする。
- スケジュールされている毎日の会議を表示し、参加する。

ここで説明するいくつかのタスクは、Cisco Unified Presence ユーザ オプション Web インターフェイスを使用して実行できます。詳細については、『*User Guide for Cisco Unified Presence*』を参照してください。

関連項目

- 『*User Guide for Cisco Unified Presence*』
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6837/products_user_guide_list.html

Cisco IP Phone Messenger へのアクセス方法

- 「Cisco IP Phone Messenger へのログイン」(P.1-10)
- 「Cisco IP Phone Messenger からのログアウト」(P.1-11)

Cisco IP Phone Messenger へのログイン

Cisco IP Phone Messenger にログインするには、PIN を入力し、場合によってはユーザ ID を入力します。自分に電話機が割り当てられていない場合、ログインにユーザ ID が必要です。

通常、別のユーザに割り当てられている電話機の Cisco IP Phone Messenger にはログインできません。PIN は、別のユーザのユーザ ID と組み合わせると機能しません。例外は、電話機にエクステンション モビリティが設定されている場合で、この場合は、エクステンション モビリティにログインしてから Cisco IP Phone Messenger にログインできます。

すでに別の電話機の Cisco IP Phone Messenger にログインしている場合は、ログインしようとしたときに警告が表示されます。ログインする前に、この警告に応答する必要があります。

- [ハイ (Yes)] を選択すると、別の電話機から自動的にログアウトされます。または、
- [イイエ (No)] を選択すると、別の電話機がログインされたままになります。




(注)

複数の電話機に同時にログインすると、すべてのインスタント メッセージが各電話機に表示され、プライバシーの問題が発生する可能性があります。

開始する前に

- システム管理者から Cisco IP Phone Messenger PIN を取得します。
- システム管理者から Cisco IP Phone Messenger ユーザ ID を取得します (必要な場合)。

手順

ステップ 1 Cisco Unified IP phone で、 > [Phone Messenger] (または、類似した名前) を選択します。



(注) システム管理者は Cisco IP Phone Messenger サービスの名前をカスタマイズ可能なため、組織で使用されているサービスの名前を確認してください。

ステップ 2 PIN およびユーザ ID (必要な場合) を入力します。

ステップ 3 [ソウシン (Submit)] を押します。

関連項目

- 「電話機でのテキスト入力のヒント」(P.1-12)

Cisco IP Phone Messenger からのログアウト

自分に電話機が割り当てられていない場合、Cisco IP Phone Messenger からのログアウトに PIN は必要ありません。セキュリティ向上のため、自動的にログアウトするよう、割り当てられていない電話機を設定できます。

手順

-
- ステップ 1** Cisco IP Phone Messenger のメインメニューから、[ログアウト (Logout)] を押します。
 - ステップ 2** PIN を入力します (要求された場合)。
 - ステップ 3** [ハイ (Yes)] を押してログアウトします。
-


関連項目

- [「セッションタイマーの設定」\(P.1-11\)](#)
- [「電話機でのテキスト入力のヒント」\(P.1-12\)](#)

セッションタイマーの設定

他のユーザと電話機を共有しているなど、自分に電話機が割り当てられていない場合は、セキュリティ向上のため、Cisco IP Phone Messenger サービスから自動的にログアウトするようになれます。ここで説明するようにセッションタイマーを設定すると、セッションタイマーの時間が経過したときに、電話機によって Cisco IP Phone Messenger から自動的にログアウトされます。

手順

-
- ステップ 1**  > [Phone Messenger] > [セッテイ (Settings)] を選択します。
 - ステップ 2** ナビゲーション ボタンを使用して [セッションタイマ (Session Timer)] までスクロールし、[センタク (Select)] を押します。
 - ステップ 3** 1 ~ 9999 の値を入力します (分単位)。
 - ステップ 4** [ソウシン (Submit)] を押します。
-

電話機でのテキスト入力のヒント

インスタントメッセージを作成したり、ユーザ ID を入力して連絡先を連絡先リストに追加するときは、Cisco Unified IP Phone のダイヤルパッドを使用して、英字、数字、およびその他の文字を入力します。キーを 1 回押すと、そのキーで使用可能な最初の文字が選択されます。2 回押すと、使用可能な 2 番目の文字が選択されます。3 回押すと、使用可能な 3 番目の文字が選択され、以降も同様です。

たとえば、*a* を選択するには 2 のキーを 1 回、*b* は 2 回、*c* は 3 回、*2* は 4 回押します。

キー	文字
1	1 ! ' ; : ^
2	a b c 2 A B C
3	d e f 3 D E F
4	g h i 4 G H I
5	j k l 5 J K L
6	m n o 6 M N O
7	p q r s 7 P Q R S
8	t u v 8 T U V
9	w x y z 9 W X Y Z
0	. - _ 0 = , <スペース>
*	. @ ~ * & %
#	# + \$ <ユーロ記号> £ \



CHAPTER 2

連絡先の整理

- 「連絡先を連絡先リストに追加する方法」(P.2-21)
- 「連絡先リストからの連絡先の削除」(P.2-23)
- 「連絡先リストの表示」(P.2-24)
- 「連絡先リスト更新タイマーの設定」(P.2-24)
- 「連絡先のアベイラビリティの表示」(P.2-25)

連絡先を連絡先リストに追加する方法

連絡先は、ユーザ ID または内線番号で追加できます。連絡先リストにない同僚がインスタントメッセージを送信してきた場合は、そのメッセージ送信者によって連絡先を追加することもできます。連絡先リストに連絡先を追加できるのは、有効なユーザ ID または内線番号が組織内に存在している場合だけです。

リストに登録できる連絡先の数は、200 までの範囲で、システム管理者が設定します。電話機での連絡先の制限については、システム管理者に問い合わせて確認してください。

Cisco Unified Personal Communicator などのインスタントメッセージアプリケーション、または Cisco Unified Presence ユーザ オプション ページから連絡先を追加または削除した場合、ログアウトしてから Cisco IP Phone Messenger にログインし直すまで、この更新は電話機の連絡先リストに表示されません。同様に、管理者がシステムにユーザを追加または削除し、そのユーザが連絡先リストに登録されている場合、連絡先リストの所有者がログアウトしてから Cisco IP Phone Messenger にログインし直すまで、この更新は電話機の連絡先リストに表示されません。

- 「ユーザ ID による連絡先の追加」(P.2-21)
- 「内線番号による連絡先の追加」(P.2-22)
- 「メッセージ送信者による連絡先の追加」(P.2-23)

ユーザ ID による連絡先の追加


開始する前に

連絡先リストに追加する連絡先のユーザ ID を入手します。

制約事項

- ユーザ ID とニックネームのフィールドには、最大 255 文字を入力できます。
- 1 件の連絡先に設定できるニックネームは 1 つだけです。

手順

-
- ステップ 1**  > [Phone Messenger] > [レンラクサキ (Contacts)] を選択します。
- ステップ 2** [ツイカ (Add)] を押します。
- ステップ 3** 次の情報を入力します。
- a. 連絡先の有効なユーザ ID を入力します (必須)。
 - b. 連絡先のニックネームを入力します (省略可能)。
- ステップ 4** [ソウシン (Submit)] を押します。
-

関連項目

- 「電話機でのテキスト入力のヒント」(P.1-12)
- 「内線番号による連絡先の追加」(P.2-22)
- 「メッセージ送信者による連絡先の追加」(P.2-23)
- 「連絡先リストの表示」(P.2-24)

内線番号による連絡先の追加




(注)

-
- 内線番号とニックネームのフィールドには、最大 255 文字を入力できます。
 - 1 件の連絡先に設定できるニックネームは 1 つだけです。
-

開始する前に

- 連絡先リストに追加する連絡先の内線番号を入手します。
- 電話機でテキストを入力するヒントに関するトピックを参照してください。

手順

-
- ステップ 1**  > [Phone Messenger] > [レンラクサキ (Contacts)] を選択します。
- ステップ 2** [ナイセン (AddbyExt)] を押します。
- ステップ 3** 次の情報を入力します。
- a. 連絡先の内線番号を入力します (必須)。
 - b. 連絡先のニックネームを入力します (省略可能)。
- ステップ 4** [ソウシン (Submit)] を押します。
-

関連項目

- 「電話機でのテキスト入力のヒント」(P.1-12)
- 「ユーザ ID による連絡先の追加」(P.2-21)
- 「メッセージ送信者による連絡先の追加」(P.2-23)

- 「連絡先リストの表示」 (P.2-24)

メッセージ送信者による連絡先の追加

連絡先リストにない同僚が、インスタントメッセージをこちらに送信した場合は、その同僚を連絡先リストに追加できます。


開始する前に

電話機でテキストを入力するヒントに関するトピックを参照してください。

制約事項

- 内線番号とニックネームのフィールドには、最大 255 文字を入力できます。
- 1 件の連絡先に設定できるニックネームは 1 つだけです。

手順

-
- ステップ 1**  > [Phone Messenger] > [メッセージ (Messages)] を選択します。
 - ステップ 2** ナビゲーション ボタンを使用してスクロールし、メッセージを強調表示します。
 - ステップ 3** [シヨウサイ (Details)] を押します。
 - ステップ 4** [ツイカ (AddCtct)] を押します。
 - ステップ 5** 次の情報を入力します。
 - a. 連絡先の内線番号を入力します (必須)。
 - b. 連絡先のニックネームを入力します (省略可能)。
 - ステップ 6** [ソウシン (Submit)] を押します。
-


関連項目

- 「電話機でのテキスト入力のヒント」 (P.1-12)
- 「ユーザ ID による連絡先の追加」 (P.2-21)
- 「内線番号による連絡先の追加」 (P.2-22)
- 「連絡先リストの表示」 (P.2-24)

連絡先リストからの連絡先の削除

連絡先を電話機の連絡先リストから個別に削除できます。1 つの手順ですべての連絡先を削除するには、ユーザ オプション Web インターフェイスを使用する必要があります。『*User Guide for Cisco Unified Presence*』を参照してください。

手順

-
- ステップ 1**  > [Phone Messenger] > [レンラクサキ (Contacts)] を選択します。
 - ステップ 2** 連絡先に移動し、選択します。

- ステップ 3** [シヨウサイ (Details)] を押します。
- ステップ 4** [サクジョ (Delete)] を押して、連絡先を削除します。
- ステップ 5** [OK] を押します。


関連項目

- 「連絡先リストの表示」(P.2-24)
- 『User Guide for Cisco Unified Presence』
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6837/products_user_guide_list.html

連絡先リストの表示

連絡先リストのすべての連絡先を表示できます。

手順

- ステップ 1**  > [Phone Messenger] > [レンラクサキ (Contacts)] を選択します。
- ステップ 2** [フィルタ (Filter)] を押します。
- ステップ 3** 次のいずれかの操作を行います。
- [ゼンレンラクサキノヒョウジ (Show all Contacts)] に移動して選択すると、すべての連絡先が表示されます。
 - [オウタイカノウナレンラクサキノヒョウジ (Show available Contacts)] に移動して選択すると、現在対応可能な連絡先だけが表示されます。
- ステップ 4** [センタク (Select)] を押します。
- ステップ 5** [シュウリョウ (Exit)] を押して、連絡先リストに戻ります。
- ステップ 6** [ツギ Pg (PgDn)] を押して、追加の連絡先を表示します。[マエ Pg (PgUp)] を押して、前の連絡先を表示します。


関連項目

- 「連絡先リスト更新タイマーの設定」(P.2-24)

連絡先リスト更新タイマーの設定

電話機の連絡先リストを更新する頻度を変更できます。

手順

- ステップ 1**  > [Phone Messenger] > [セッテイ (Settings)] を選択します。
- ステップ 2** [リフレッシュカンカク (Refresh Interval)] に移動し、選択します。
- ステップ 3** [センタク (Select)] を押します。

ステップ 4 値（秒単位）を 7 ～ 3600 秒の範囲で入力します。

ステップ 5 [ソウシン (Submit)] を押します。

関連項目

- 「[連絡先リストの表示](#)」(P.2-24)

連絡先のアベイラビリティの表示

Cisco IP Phone Messenger を使用して、連絡先が次の方法で対応できるかどうかを簡単に表示できます。

- 電話機
- ビデオ
- モバイル デバイス
- インスタント メッセージ




ヒント



アベイラビリティを表示しているときに、連絡先が電話で対応可能な場合、スクロールして連絡先を強調表示し、[ダイヤル (Dial)] を押して、連絡先にインスタント メッセージを送信する代わりに電話をかけることができます。

手順

各連絡先にある使用可能なデバイスの数、そのデバイスの機能（インスタント メッセージ、電話、ビデオ）、および各デバイスのステータスを表示できます。

ステップ 1  > [Phone Messenger] > [レンラクサキ (Contacts)] を選択します。

アベイラビリティ ステータスはサーバで計算され、次の警告と共に表示されます。

-  は、少なくとも 1 台のデバイスが使用可能なときに表示されます。
-  は、電話機は使用可能だが、Cisco IP Phone Messenger が使用可能でない場合に表示されます。

ステップ 2 デバイスごとのアベイラビリティを表示するには、連絡先に移動し、選択します。

ステップ 3 [ショウサイ (Details)] を押します。



CHAPTER 3

会議設定値の設定

組織で Microsoft Exchange Server を使用している場合、Cisco IP Phone Messenger を使用すると、会議通知を Cisco Unified IP Phone で受信したり、カレンダーの会議のステータスと Cisco IP Phone Messenger のアベイラビリティステータスを関連付けることができます。

カレンダー統合が有効になっている場合、Exchange のカレンダーでスケジュールされた会議は、Cisco IP Phone Messenger のアベイラビリティステータスに次のような影響を与えます。


- スケジュール済みの会議の場合、その時間のアベイラビリティステータスは [話し中 (Busy)] と表示されます。
- [不在 (Out-of-the-Office)] のマークが付けられた会議の場合、その時間のアベイラビリティステータスは [不在 (Away)] と表示されます。
- [空き時間 (Free)] または [仮の予定 (Tentative)] のマークが付けられた会議の場合、その時間のアベイラビリティステータスは [空き (Free)] と表示されます。

組織で Cisco Unified MeetingPlace を使用している場合、会議 ID を入力する必要なしに、選択した音声会議に直接接続するように設定できます。自分の電話機から直接、毎日の音声会議を表示し、会議に参加することで、コンピュータのデスクトップ カレンダー ソフトウェアを開く必要がなくなります。Cisco Unified MeetingPlace の設定値は、ユーザ オプション Web インターフェイスで設定します。詳細については、『*User Guide for Cisco Unified Presence*』を参照してください。

- 「[会議通知をオンにする](#)」 (P.3-37)
- 「[スケジュールされた会議および参加者の表示](#)」 (P.3-38)
- 「[会議への参加と、会議コールバックのスケジュールリング](#)」 (P.3-38)
- 「[会議のリマインダの送受信](#)」 (P.3-39)

会議通知をオンにする

手順


- ステップ 1**  > [Phone Messenger] > [セッテイ (Settings)] を選択します。
- ステップ 2** [カイギツウチ (Meeting Notification)] に移動し、選択します。
- ステップ 3** 次のいずれかの操作を行います。
 - 会議通知をオンにするには、[オン (On)] を選択
 - 会議通知をオフにするには、[オフ (Off)] を選択

ステップ 4 [センタク (Select)] を押します。

スケジュールされた会議および参加者の表示

Cisco IP Phone Messenger を使用して、特定の日にスケジュールされた会議の概要を表示したり、会議に招待された参加者のリストを表示できます。

手順

ステップ 1  > [Phone Messenger] > [キョウノカイギ (Today's meetings)] を選択します。

ステップ 2 会議の詳細を表示するには、次の操作を実行します。

- a. 会議に移動し、選択します。
- b. [ショウサイ (Details)] を押します。
- c. [サンカシャ (Roster)] を押して、会議に招待された参加者のリストと、この参加者のアベイラビリティステータスを表示します。

関連項目

- 「[会議への参加と、会議コールバックのスケジュールリング](#)」 (P.3-38)
- 「[会議のリマインダの送受信](#)」 (P.3-39)


会議への参加と、会議コールバックのスケジュールリング

電話機から、進行中の会議またはスケジュールされた会議に参加できます。また、後で行う会議のコールバックをスケジュールすることもできます。

開始する前に

会議通知をオンにします。

手順

ステップ 1  > [Phone Messenger] > [キョウノカイギ (Today's meetings)] を選択します。

ステップ 2 参加する会議に移動し、選択します。

ステップ 3 [ショウサイ (Details)] を押します。

ステップ 4 次のいずれかの操作を実行します。

- [サンカ (Join)] を押して、現在の会議に参加します。
- [ツウチ (CallBack)] を押して、後で行われる会議のコールバックをスケジュールします。

トラブルシューティングのヒント

- [サンカ (Join)] および [ツウチ (CallBack)] キーは、電話機の回線に関連付けられていない場合、使用できないことがあります。これらのキーが使用できない場合は、システム管理者に問い合わせてください。
- 組織で Cisco Unified MeetingPlace を使用していない場合、会議に参加するときに、会議 ID を要求するプロンプトが表示されます。


関連項目

- 「会議通知をオンにする」 (P.3-37)
- 「スケジュールされた会議および参加者の表示」 (P.3-38)
- 「会議のリマインダの送受信」 (P.3-39)

会議のリマインダの送受信

会議のリマインダを個別の会議参加者、または会議のすべての参加者に送信できます。

手順

- ステップ 1**  > [Phone Messenger] > [キョウノカイギ (Today's meetings)] を選択します。
- ステップ 2** ナビゲーション ボタンを使用してスクロールし、表示する会議を選択します。
- ステップ 3** [ショウサイ (Details)] を押します。
- ステップ 4** [サンカシャ (Roster)] を押します。
- ステップ 5** 次のいずれかの操作を行います。
 - リマインダを送信する参加者を選択して、[アラーム (Reminder)] を押します。
 - [A アラーム (RemdAll)] を押して、会議のすべての参加者にリマインダを送信します。

トラブルシューティングのヒント

- 電話機の画面に表示されるリマインダの [サンカ (Join)] を押すと、リマインダから会議に参加できます。Cisco Unified MeetingPlace を使用している場合は、音声会議にすぐに接続します。そうでない場合は、電話機で会議 ID を入力する必要があります。

関連項目

- 「スケジュールされた会議および参加者の表示」 (P.3-38)
- 「会議への参加と、会議コールバックのスケジュールリング」 (P.3-38)



CHAPTER 4

メッセージの管理

Cisco IP Phone Messenger を使用すると、組織内で有効なユーザ ID または内線番号を持つユーザとの間でインスタントメッセージを送受信できます。ユーザがログイン中で、対応可能な場合、Cisco IP Phone Messenger は自動的に着信メッセージを電話画面に表示します。

- 「メッセージの表示方法」 (P.4-29)
- 「着信メッセージの処理方法」 (P.4-31)
- 「メッセージへの返信」 (P.4-32)
- 「メッセージの送信」 (P.4-32)
- 「メッセージの削除」 (P.4-33)
- 「個人用応答メッセージの表示」 (P.4-34)

メッセージの表示方法


- 「メッセージとメッセージの詳細の表示」 (P.4-29)
- 「メッセージアクセスの PIN 保護をオンにする」 (P.4-30)
- 「システムメッセージの表示」 (P.4-30)

メッセージとメッセージの詳細の表示

受信したメッセージのリストを表示し、各メッセージの内容および詳細を表示できます。

Cisco IP Phone Messenger が保存する受信メッセージの最大数は、システム管理者が決定します。

手順

-
- ステップ 1**  > [Phone Messenger] > [メッセージ (Messages)] を選択します。
 - ステップ 2** 次のいずれかの操作を行います。
 - [ツギ Pg (PgDn)] を押して、追加のメッセージを表示します。
 - [マエ Pg (PgUp)] を押して、前のメッセージを表示します。
 - ステップ 3** メッセージに移動し、選択します。
 - ステップ 4** [ショウサイ (Details)] を押して、メッセージの詳細情報を表示します。

[ショウサイ (Details)] 画面で、メッセージの内容およびタイムスタンプの表示、メッセージの削除、連絡先リストへのメッセージ送信者の追加ができます。



関連項目

- 「メッセージアクセスの PIN 保護をオンにする」 (P.4-30)
- 「システム メッセージの表示」 (P.4-30)
- 「メッセージへの返信」 (P.4-32)

メッセージ アクセスの PIN 保護をオンにする

プライバシー向上のため、メッセージリストにアクセスするときに PIN の入力を要求するようになります。

手順

- ステップ 1**  > [Phone Messenger] > [セッテイ (Settings)] を選択します。
- ステップ 2** [PIN ノホゴ (PIN protection)] に移動し、選択します。
- ステップ 3** 次のいずれかの操作を行います。
 - メッセージアクセスの PIN の保護をオンにする場合は、[オン (On)] を選択します。
 - メッセージアクセスの PIN の保護をオフにする場合は、[オフ (On)] を選択します。
- ステップ 4** [センタク (Select)] を押します。
- ステップ 5**  > [Phone Messenger] > [メッセージ (Messages)] を押します。
- ステップ 6** PIN を入力します。
- ステップ 7** [ソウシン (Submit)] を押します。


関連項目

- 「メッセージとメッセージの詳細の表示」 (P.4-29)
- 「システム メッセージの表示」 (P.4-30)

システム メッセージの表示

システム管理者は特別なブロードキャスト メッセージを送信でき、ユーザがそれを後で確認できます。ブロードキャスト メッセージは、電話機の [メッセージ (Messages)] メニューで表示できます。ブロードキャスト メッセージの送信者は、「cupsystemadmin」です。

手順

- ステップ 1**  > [Phone Messenger] > [メッセージ (Messages)] を選択します。
- ステップ 2** 送信者「cupsystemadmin」からのメッセージに移動し、メッセージを選択します。

ステップ 3 [ショウサイ (Details)] を押します。

トラブルシューティングのヒント

- Cisco IP Phone Messenger と Cisco Unified Personal Communicator に同時にログインしている場合、ブロードキャストメッセージは受信されません。
- Cisco IP Phone Messenger とサードパーティの XMPP クライアントに同時にログインしているが Cisco Unified Personal Communicator にはログインしていない場合、ブロードキャストメッセージは受信されます。

関連項目

- 「メッセージとメッセージの詳細の表示」 (P.4-29)

着信メッセージの処理方法


着信メッセージの通知方法、および受信できるかどうかを制御できます。着信メッセージがある間、ハンドセットのメッセージ待機インジケータが点滅します。この動作は設定できません。

- 「着信メッセージ警告の設定」 (P.4-31)
- 「ユーザからのメッセージ送信の禁止」 (P.4-31)

着信メッセージ警告の設定

着信メッセージを受け取ったときに呼び出し音が鳴るように、電話機を設定できます。

手順


- ステップ 1**  > [Phone Messenger] > [セッテイ (Settings)] を選択します。
- ステップ 2** [オーディオアラート (Audible Alert)] に移動し、選択します。
- ステップ 3** 次のいずれかの操作を行います。
- [オン (On)] を選択して、着信メッセージ警告をオンにします。
 - [オフ (Off)] を選択して、着信メッセージ警告をオフにします。
- ステップ 4** [センタク (Select)] を押します。

関連項目

- 「ユーザからのメッセージ送信の禁止」 (P.4-31)

ユーザからのメッセージ送信の禁止

他のユーザから自分へのメッセージ送信を禁止できます。

- ステップ 1**  > [Phone Messenger] > [セッテイ (Settings)] を選択します。

- ステップ 2** [ステータス (Status)] に移動し、選択します。
- ステップ 3** 次のステータス以外の、いずれかのステータスを選択します。
- 応対可能 (Available)
 - 通話中 (割込可) (Busy but Interruptible)
- ステップ 4** [センタク (Select)] を押します。


関連項目

- 「着信メッセージ警告の設定」(P.4-31)

メッセージへの返信

受信したメッセージに返信できます。

手順

- ステップ 1**  > [Phone Messenger] > [メッセージ (Messages)] を選択します。
- ステップ 2** 受信したメッセージに移動し、選択します。
- ステップ 3** [ショウサイ (Details)] を押します。
- ステップ 4** [ヘンシン (Reply)] または [メッセージ (Msg)] を押します。



(注) [メッセージ (Msg)] ソフトキーは、メッセージの送信者が連絡先リストに登録されている場合だけ表示されます。

- ステップ 5** 新しいメッセージを作成するか、個人用メッセージ テンプレートを選択します。

関連項目

- 「電話機でのテキスト入力のヒント」(P.1-12)
- 「個人用応答メッセージの表示」(P.4-34)

次の手順

「メッセージの送信」(P.4-32)


メッセージの送信

連絡先リストに登録されている組織の任意の同僚にメッセージを送信できます。新しいメッセージを作成するか、個人用 (事前定義済み) 応答メッセージのリストからメッセージを選択できます。



(注) メッセージを送信、またはメッセージに返信するときに、連絡先が電話で応対可能な場合、[ダイヤル (Dial)] を押して、連絡先にインスタントメッセージを送信する代わりに電話をかけることができます。

手順

-
- ステップ 1**  > [Phone Messenger] > [レンラクサキ (Contact)] を選択します。
- ステップ 2** 連絡先に移動し、選択します。
- ステップ 3** [シヨウサイ (Details)] を押します。
- ステップ 4** [メッセージ (Msg)] を押します。
- ステップ 5** 次のいずれかの操作を行います。
- [サクセイ (Compose)] を押して、テキストメッセージを入力します。
 - 個人用応答メッセージをスクロールして選択し、[センタク (Select)] を押します。
- ステップ 6** [ソウシン (Send)] を押します。
- ステップ 7** [OK] または [シュウリョウ (Exit)] を押します。
-


関連項目

- 「電話機でのテキスト入力のヒント」(P.1-12)
- 「個人用応答メッセージの表示」(P.4-34)

メッセージの削除

不要になったメッセージを削除できます。ただし、インスタントメッセージを削除した場合、インスタントメッセージの復元に使用できるコピーは保存されていません。削除する前に、そのインスタントメッセージが不要なことを確認してください。

手順

-
- ステップ 1**  > [Phone Messenger] > [メッセージ (Messages)] を選択します。
- ステップ 2** 次のいずれかの操作を行います。


目的	操作
すべてのメッセージを削除する	[A サクジョ (Del All)] を押して、すべてのメッセージを削除します。場合によっては、このソフトキーを表示するために、[ツギへ (more)] を押す必要があります。
メッセージを個別に削除する	<p>a. メッセージに移動し、選択します。</p> <p>b. [シヨウサイ (Details)] を押します。</p> <p>c. [サクジョ (Delete)] を押して、メッセージを削除します。</p>

個人用応答メッセージの表示

ユーザ オプション Web インターフェイスを使用して、個人用応答メッセージを作成できます。詳細については、『*User Guide for Cisco Unified Presence*』を参照してください。

個人用メッセージ テンプレートは、電話機の連絡先リストの詳細から表示できます。

手順

-
- ステップ 1  > [Phone Messenger] > [レンラクサキ (Contact)] を選択します。
 - ステップ 2 連絡先に移動し、選択します。
 - ステップ 3 [ショウサイ (Details)] を押します。
 - ステップ 4 [メッセージ (Msg)] を押します。
-

関連項目

- 『*User Guide for Cisco Unified Presence*』
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6837/products_user_guide_list.html



CHAPTER 5

Cisco IP Phone Messenger のトラブルシューティング

- 「エラー メッセージ」 (P.5-43)
- 「全般的な問題」 (P.5-45)

エラー メッセージ

Cisco IP Phone Messenger は、問題を検出すると、エラー メッセージを表示します。これらのエラーを理解し、解決するヒントについて、次の表を参照してください。

エラー テキスト	説明
<ユーザ ID> へのメッセージがハイシステマセンデシタ。(Your message to <user ID> could not be delivered.) アイテガログ オフシテイルカノウセイガアリマス。(User may have logged off.)	ちょうどメッセージを送信したときに、連絡先がログ オフした可能性があります。連絡先のアベイラビリティを確認し、応対可能であれば、メッセージを再送信します。
ゲンザイプレゼンスサービスがリヨウデキマセン。プレゼンスハテキセツニドウサンテイマセン。(Due to unavailability of presence services at this time, presence status may not be working correctly.) システムカンリシャニレンラクシテクダサイ。(Please notify your system administrator.)	システム管理者に連絡してください。
CallManager デ IPPM サービスガミセツテイデス。(You were trying to access IP Phone Messenger service from a device not provisioned on Cisco Unified Communications Manager server.) システムカンリシャニソウダンシテコノデバイスヲセツテイシテクダサイ。(Please work with your system administrator to get this device configured.)	システム管理者に連絡してください。

エラー テキスト	説明
ナイセンニイチスルユーザ ID ナシ。(No UserID matches the extension you entered.) [OK] デベツノナイセンヲニューリョク、[キャンセル] デレンラクサキリストヘモドリマス。(Press OK to enter another extension, or Cancel to contact list.)	組織内で有効な連絡先の内線番号を入力する必要があります。
フセイナ、チョウフクシタ、マタハソンザイシナイレンラクサキメイ: (Invalid, duplicate, or non-existing contact name.)	組織内で有効な連絡先の内線番号を入力する必要があります。
カンリシャニトイアワセテ、カイギツウチキノウガセツテイサレテイルカドウカワカクニンシテクダサイ。(Please contact your administrator to see if the Meeting Notification feature has been configured or not.)	会議通知機能がシステムに設定されていません。
ホストヲケンシュツデキマセン (Host Not Found)	Cisco Unified IP phone が使用不可です。システム管理者に連絡して、サポートを依頼してください。
ソンザイシナイカイギニアクセスシヨウトシマシタ。サーバカラサクジョサレタカノウセイガアリマス。(You were trying to access a non-existing meeting which may have been deleted from server.) モドルニハ [シュウリョウ] ヲオシテクダサイ。(Press Exit to go back.)	Cisco IP Phone Messenger 画面に表示されている会議が、メール サーバに存在しません。時間が経過して削除された可能性があります。
サクジョズミメッセージヲシュトクシヨウトシマシタ。(You were trying to retrieve a message that had been deleted from the Cisco Unified Presence server.) [OK] マタハ [シュウリョウ] ヲオシテメインメニューヘモドリマス。(Press Ok or Exit to return to IP Phone Messenger main menu.)	同時に複数の電話機にログインしている場合に、ある電話機でメッセージを削除し、別の電話機で、その削除されたメッセージを表示しようとした可能性があります。
コノ PIN ハムコウデス。(Your PIN is invalid.) [リトライ] ヲオシテ PIN ヲサイニニューリョクシテクダサイ。(Press Retry to re-enter your PIN.)	電話機で PIN の保護が有効になっていて、正しい PIN が入力されませんでした。さらにサポートが必要な場合は、システム管理者に連絡して、PIN を確認してください。
ログインシツパイ。(Login failed.) ユーザ ID マタハ PIN ガムコウデス。(Your UserID or PIN was invalid.) [リトライ] ヲオシテユーザ ID ト PIN ヲサイニニューリョクシテクダサイ。(Press Retry to re-enter your UserID and PIN.)	Cisco IP Phone Messenger にログインするときに、PIN を入力する必要があります。不正な PIN を入力しました。さらにサポートが必要な場合は、システム管理者に連絡して、PIN を確認してください。
サービスエラーノタメログインシツパイ。(Login failed due to server error.) システムカンリシャニトイアワセテクダサイ。(Please contact your system administrator.)	自分に割り当てられていない電話機を使用する場合は、Cisco IP Phone Messenger にログインするときに、ユーザ ID を入力する必要があります。不正なユーザ ID を入力しました。正しいユーザ ID を入力してください。さらにサポートが必要な場合は、システム管理者に連絡して、ユーザ ID を確認してください。

エラー テキスト	説明
<p>ベツノデンワカラログインシテイマス。 (You are currently logged in from other phones.) ログアウトサセルニハ [ハイ]、 (Press Yes to log out of other phones (recommended for security reasons).) ソノママログインサセルニハ [イイエ] ヲオシテクダサイ ([ハイ] ヲスイショウ)。(Press No to leave other phones logged in.)</p> <p>チャクシンメッセージハスベテノログインズミノデンワニヒョウジサレマス。 (Incoming messages will show on all your other logged-in phones in addition to this phone.Press OK to go to the main menu.)</p>	<p>複数の電話機で Cisco IP Phone Messenger にログインしようとしています。この操作はサポートされませんが、インスタントメッセージが各電話機に表示されることに注意してください。プライバシーの問題になることがあります。</p>
<p>ヨテイヒョウサーバガテイシシテイルカノウセイガアリマス。(The calendar server may be down.) サーバガシヨウカノウデカドウチュウデアルコトヲカクニンシテクダサイ。(Please make sure the server is up and running.)</p>	<p>会議サーバがダウンしているか、設定の問題があるために、Cisco IP Phone Messenger サーバが会議サーバに接続できませんでした。</p>
<p>ムコウナリフレッシュカンカク。(Invalid refresh interval.) 7-3600 ノスウジヲニューウリョクシテクダサイ。(Enter a number between 7 and 3600.)</p>	<p>指定された範囲外 (秒単位) の間隔は入力できません。</p>
<p>ムコウナセセッションタイマ。(Invalid session timer.) 1-9999 ノスウジヲニューウリョクシテクダサイ。(Enter a number between 1 and 9999.)</p>	<p>指定された範囲外 (分単位) の間隔は入力できません。</p>

全般的な問題

- 「[メッセージ (Msg)] ソフトキーが使用不可」 (P.5-45)
- 「[ダイヤル (Dial)] ソフトキーが使用不可」 (P.5-46)
- 「メッセージまたは設定にアクセスするときに PIN を要求される」 (P.5-46)
- 「一部の連絡先が、常に応対不可」 (P.5-46)

[メッセージ (Msg)] ソフトキーが使用不可

問題 連絡先リストのユーザにメッセージを送信しようとしたときに、[メッセージ (Msg)] ソフトキーを使用できません。

ソリューション 連絡先が、すべての着信メッセージを許可しないステータスを選択しています。連絡先のステータスを確認してください。

関連項目

- 「連絡先のアベイラビリティの表示」 (P.2-25)

[ダイヤル (Dial)] ソフトキーが使用不可

問題 連絡先リストのユーザに電話をかけようとしたときに、[ダイヤル (Dial)] ソフトキーを使用できません。

ソリューション 連絡先が、すべての着信コールを許可しないステータスを選択しています。連絡先のステータスを確認してください。

関連項目

- 「[連絡先のアベイラビリティの表示](#)」 (P.2-25)

メッセージまたは設定にアクセスするときに PIN を要求される

問題 メッセージリストまたは設定にアクセスしようとするたびに、PIN を入力する必要があります。

ソリューション PIN の保護がオンになっています。この設定をオフにする必要があります。

関連項目

- 「[メッセージアクセスの PIN 保護をオンにする](#)」 (P.4-30)

一部の連絡先が、常に応対不可

問題 一部の連絡先が、常に応対不可として表示されます。

ソリューション 連絡先が、ブロックするウォッチャーのリストに登録した可能性があります。



(注)

Cisco IP Phone Messenger は Cisco Unified Personal Communicator と連携します。ユーザがライセンスのないバージョンのプログラムを使用している場合、そのユーザのステータスは常に応対不可として表示されます。
